

## リスク・機会および当社の取り組み

菱洋エレクトロ株式会社  
2022年4月28日作成

気候関連問題による影響（リスク・機会）		想定される事象	リスク評価		当社の取組	
			4℃シナリオ	2℃未満シナリオ		
脱炭素経済への移行に伴う影響	リスク	炭素税・排出権取引の導入	・事業活動にかかるコスト増加 ・排出枠を超過した際の対応コスト増加	—	大	・製品の運搬・管理の最適化 ・社用車のハイブリッド化・EV化 ・リモートワーク、オンライン会議導入によるCO2排出量削減
		原材料コストの変化	・低炭素社会移行に伴う仕入れコスト、輸送コストの増加	—	中	
		低炭素技術の進展	・鉱物資源の価格上昇により半導体仕入れ価格が上昇	小	大	
		顧客の評判変化	・気候関連問題への対応不足の場合、顧客への信用低下によって取引停止や販売数低下	小	大	・気候関連問題への取り組み強化 ・自社ホームページでの情報開示 ・CDPなどの外部評価機関への積極的な賛同・開示
		投資家の評判変化	・気候関連問題に対する情報開示が十分でない場合、投資家や金融機関からの融資機会の減少	小	大	
	機会	リサイクル規制	・デスクトップのリサイクルサービスの需要が増加	中	大	
		再エネ政策	・電力損失の低減化を実現したエネルギーモジュール等の半導体製品の需要が増加	小	大	・機器の電力変換時や発電時の電力ロスを低減し、エネルギー効率の改善に資する次世代パワー半導体やエネルギーモジュールの開発・販売
省エネ政策		・LED等の機器の省エネ化に資する半導体製品の販売機会が増加	中	大		
気候変動の物理的な影響	リスク	異常気象の激甚化	・顧客及び仕入れ先の事業活動の停止やサプライチェーン寸断が発生し、製品の販売機会が減少	大	中	・リモートワーク推進やBCP策定 ・サプライチェーンにおける災害対応状況のモニタリング ・仕入れ先のBCP対応強化の喚起
		干ばつ	・干ばつの影響により半導体製造の遅延によって、製品の販売機会の減少	大	中	
	機会	気象現象の変化	・気象現象の監視に有用な半導体センサーやIoT関連商品の販売機会が増加 ・生活のリモート化により新たなIoT技術を活用したソリューションのニーズが拡大	大	中	・IoT関連製品を使用した気象現象の監視のためのソリューションの開発と販売